## が田町イルミネーション

2024 **1 1.29**(金) > 2025**2.3**(月)

点灯時間 17:30~22:30

「『ぼくらの未来』~輝く10年、つなげよう未来への虹~」をテーマに苅田工業高校の生徒や 18の企業、団体による地元愛あふれるオリジナルイルミが、JR苅田駅周辺を暖かく彩ります。 苅田町合併70周年記念ライトアップも行います。



## カウントダウン点灯式

月29日(金)

ステージイベント・飲食出店 (17:00 ~ 20:00)

主催: 苅田町イルミネーション事業実行委員会

苅田まちづくり観光協会☆ 093・434・5560(事務局





## 輝(KANDA ものがたり

囲まれた空間を見つけた。中には十数枚の三角縁神獣鏡があ

一枚は、ピザの一ピースだけ食べられたよう

った。その中の

さらに時を重ね、

銀助の発見から約190年後の昭和60

の小さな森で農業用水路に使う石を探しているうちに、

寛政8年(1796)、

南原村の庄屋銀助が、

という地理的特徴が、この歴史に大きく影響してくるが、 クトに畿内へ行くことができる。畿内から見た九州の玄関口

の始まりが石塚山古墳なのである

みよう。すると、陸地に石に覆われた巨大な古墳が見える。 ることができる。想像の海に船が見えたら、その船に乗って

工場群が想像の海に変わると、古墳時代にタイムスリップす

海側を眺めてみよう。

眼前に広がる住宅街と

地域は瀬戸内海の西端で、難所の関門海峡を通らずにダイレ 朝陽が当たると石がキラキラと輝く、ランドマークだ。



1985)

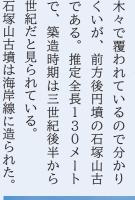
時空を超えて、

のようだった。190年の 文・かんだ郷土史研究会 ルが完成したのである。 歴史のパズ 小野剛

苅田町教育委員会が行った石塚山古墳調査で石 つかった。それはピザのーピー 室内から三角縁神獣鏡の破片が見

苅田町役場横に小さな森がある

墳である。 四世紀だと見られている。 ルで、築造時期は三世紀後半から にくいが、 木々で覆われているので分かり 推定全長130メート 前方後円墳の石塚山古





**☆**093·434·1

広報かんだ ■発行 苅田町 〒800・0392 福岡県京都郡苅田町富久町1・19・1